株主メモ

事 業 年 度 定時株主総会 毎年4月1日から翌年3月31日まで

毎年6月

基 準 日

定時株主総会・期末配当 毎年3月31日

中間配当 毎年9月30日 株主名簿管理人

東京都千代田区丸の内一丁目4番1号

三井住友信託銀行株式会社

郵便物送付先 **T168-0063**

東京都杉並区和泉二丁目8番4号

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先)

電話 0120-782-031 (フリーダイヤル) 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の

全国各支店で行っております。

住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出下さい。

なお、証券会社に□座がないため特別□座が開設されました株主様 は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお 申出下さい。

未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出下さい。

当社ホームページのお知らせ



当社のホームページは、会社プロフィー ル・リクルート情報に加えIR情報(財務 状況) 等もありますので、ご覧下さい。

http://www.elematec.com

上場株式等の配当等に係る10% (電影系) 軽減税率の廃止について

2014年1月1日から上場株式等の配当等に 係る10%軽減税率 (所得税7%、住民税3%) は廃止さ れ、本来の税率である20% (所得税15%、住民税5%) となりました。

また、2013年1月1日から2037年12月31日まで の間(25年間)は、「東日本大震災からの復興のため の施策を実施するために必要な財源の確保に関する特 別措置法」(平成23年法律第117号) が施行されてお り、その所得税額に対して2.1%が「復興特別所得税」 として課税されています。

そのため、株式等の配当等もその源泉所得税を徴収 する際に「復興特別所得税」が併せて徴収されています。

<上場株式等の配当等に係る源泉徴収税率について>

	配当等 の支払 開始日	2014年1月1日~ 2037年12月31日		2038年1月1日~	
	上場株 式等の 配当等 の税率	20.315%		20%	
		式等の 配当等 内	所得税(15%) +※ 復興特別所得税(0.315%)	内訳	所得税(15%)
			住民税(5%)	٦/C	住民税(5%)

※15%×復興特別所得税率2.1%=0.315%

(本紙は、2014年1月時点の情報をもとに作成しています。)

<上場株式等の配当等の源泉徴収に係るご留意事項>

• 個人の株主様で発行済株式総数の3%以上の株式等 をご所有される場合の所得税率は、20.42%(所得 税20%+※復興特別所得税0.42%) となります。 ※20%×復興特別所得税率2.1%=0.42%

なお、住民税につきましては、別途お手続きが必要

• 配当等をお受け取りになる方が、法人の場合には住 民税は課税されません。

<「復興特別所得税」に係るご留意事項>

- 所得税が非課税または免除となる場合や租税条約の 適用により国内法に規定する税率以下となる場合に つきましては、復興特別所得税は課税されません。
- ・配当金等のお受け取り方法が株式数比例配分方式の 場合の税額等につきましては、お取引の証券会社等 にお問い合わせ下さい。

その他詳細につきましては、所轄の税務署等へご確認 下さい。



エレマテック株式会社

Elematec Corporation 〒108-6325 東京都港区三田3-5-27 住友不動産三田ツインビル西館25階







elematec

Business Report 2014

2014年3月期(第68期)

報告書

2013.4.1~2014.3.31

財務ハイライト

主要な経営指標等の推移

科目	期別	第66期 (2012年3月期)	第67期 (2013年3月期)	第68期 (2014年3月期)
連結				
売上高	(百万円)	115,417	129,405	143,442
営業利益	(百万円)	4,081	4,147	5,246
経常利益	(百万円)	4,081	4,727	5,644
当期純利益	(百万円)	2,462	2,997	3,863
総資産額	(百万円)	61,095	66,579	73,425
純資産額	(百万円)	29,443	32,683	36,943

Contents

- 0 1 財務ハイライト
- 0 2 株主の皆様へ
- 0 3 事業の状況
- 0 4 連結貸借対照表 連結損益計算書 連結キャッシュ・フロー計算書
- 0 5 サービスネットワーク 海外売上高構成比推移
- 0 6 株式の状況 配当金の推移 会社の概要 役員 株価チャート









エレマテック ← (プラス) 事業基盤の拡大と変革への挑戦

株主の皆様におかれましては、日ごろより、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

第68期(2013年4月1日から2014年3月31日まで)の報告書をお届けするにあたり、当期決算についてご説明申し上げます。

当期におけるわが国経済は、米国等の海外経済の緩やかな回復と円安効果が輸出を下支えし、景気は持ち直しを経て緩やかに回復を続けました。

このような事業環境のもと、当社グループは、スマートフォン等情報機器端末関連の部材に注力した販売活動に努めました。その結果、連結売上高は、1,434億42百万円となり、前期に比べ10.8%増加しました。また、利益面につきましては、営業利益が52億46百万円(前期比26.5%増)、経常利益は56億44百万円(前期比19.4%増)、当期純利益は、38億63百万円(前期比28.9%増)となりました。

これら売上高、営業利益、経常利益及び当期純利益は、いずれも通期の業績として、過去最高を更新いたしました。 なお、当期において、当社グループは、さらなる事業拡大及び海外ネットワーク強化のため、フィリピンのアンヘレスとセブ地区に販売拠点を開設し、メキシコには現地法人を設立いたしました。

当社は、株主の皆様に対する利益配分を経営の課題と位置付け、中期的な業績やキャッシュ・フローの見通しを勘案しつつ、配当性向(連結)30%の維持を目指すことを基本方針としております。この方針を踏まえ、当期の期末配当金は1株あたり30円と決定させていただきました。

なお、年間配当金は、中間配当金の1株あたり27円と合わせ、1株あたり57円となりましたことをご報告申し上げます。

さて、当社グループは、事業活動を推進していくにあたり、従来の「エレマテック」の枠組みに、「新たな顧客」「新たな事業」「新たなエリア」「新たな付加価値」を「プラス」していくことにより、収益機会を広げていく「エレマテック・(プラス)」を全社スローガンとして取り組んでおります。

当社グループは、得意先様に徹底的に密着するという当社の「伝統的な商社ビジネス」を基盤事業に、「企画開発・設計」機能を有する一方で生産拠点を保有せず、自社ブランドも保有しない商社像をめざすことを基本方針としております。

この方針のもと、当社グループは、その強みである「専門商社ならではの商品に対する高い専門性、きめ細かい品質管理、迅速で的確なトラブル対応、そしてそれを支える当社の現場力」を活かし、取引先様との信頼関係を強化すること及び当社グループが得意とする仕入先様の技術と得意先様のニーズをつなぐ企画力や実現力を強化することで、さらなる事業規模の拡大をめざしてまいります。

また、既存事業の質的、量的な拡大を図るため、国内外における成 長戦略投資も積極的に行ってまいります。

なお、豊田通商株式会社との資本業務提携契約に基づくシナジーの成果としましては、自動車関連顧客の新規開拓を中心に実現が図られ、物流コストの抑制等に関しても成果が表れております。

当社グループは、今後も引き続き、上場会社として経営の自主性を維持しつつ、豊田通商グループの持つ様々な機能、ノウハウ及び海外拠点網を活用することで、様々な事業領域において、互いのシナジー効果の最大化を追求し、さらなる成長スピードの加速を図ってまいります。

当社グループにおきましては、これらを着実に推進していくことが、 今後の企業価値の向上とグループの一層の成長に資するものと確信し ております。

株主の皆様におかれましては、今後とも当社グループへのご理解と ご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



代表取締役社長 加藤 潤

Kato Jun

代表取締役会長

櫻井 恵 Sakurai Satoshi

2014年6月

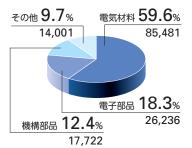
事業の状況

当連結会計年度における当社グループは、景気が緩やかな回復を続ける中、需要が好調または堅調に推移した分野を中心に拡販活動を行い、特にスマートフォン等情報機器端末関連の部材の販売が大きく伸長しました。

商品品目別売上高構成比は右記円グラフのとおりであります。また、当社が注力する主要取扱品の一部を下記イラストにて紹介させて戴きます。

- ■電気材料 スマートフォン等情報機器端末関連のディスプレイ部品・材料の販売が増加した結果、 売上高は前期比17.2%増の854億81百万円となりました。
- ■電子部品 自動車用等の光学部品の販売が増加した結果、売上高は前期比8.8%増の262億36百万円となりました。
- ■機構部品 アミューズメント用等の機構部品の販売が減少した結果、売上高は前期比9.2%減の177 億22百万円となりました。
- ■その他 スマートフォン用等の関連部材の販売が増加した結果、売上高は前期比9.1%増の140億 1百万円となりました。

■ 商品品目別売上高構成比 (下段は金額、単位:百万円)



■ 主要取扱品





■ 次期の見通し

国内の景気は、消費税率引き上げによる一時的な内需の落ち込みが見込まれるものの、米国等の海外の景気回復による外需の拡大と消費税増税に伴う経済対策の効果により、緩やかな回復軌道をたどるものと思われます。

厚肉レンズリフレクタ ホットメルトシーリンク

国内のエレクトロニクス業界は、消費税増税に伴う駆け込み需要の反動で、家電等の販売が低調に推移するものと懸念されますが、電子部品等の 生産は、世界的なスマートフォン等情報機器端末関連の需要に支えられ、堅調に推移するものと見込まれます。また重電は、堅調なエネルギー関連の 需要のほか、円安を追い風に外需の取り込みが見込まれます。

海外においては、米国等の先進国経済の回復力が強まる見通しですが、中国における過剰投資、過剰債務の抑制策、インド等の通貨安に対応した金利引き上げ等の影響で、新興国経済は成長が鈍化する可能性があります。

海外のエレクトロニクス業界は、スマートフォン等情報機器端末関連の需要の伸びが期待できますが、新興国需要も弱まりつつある薄型テレビや、スマートフォンの登場で市場構造が変化したパソコンは、厳しい環境が予想されます。

このような状況の中、当社グループは、引き続き世界的なスマートフォン等情報機器端末関連部材の需要と、国内におけるアミューズメント関連部材の需要にリンクした販売活動に注力してまいります。

以上により、平成27年3月期の連結業績に関しましては、売上高を1,600億円と予想しております。利益面につきましては、営業利益56億円、経常利益56億50百万円、当期純利益40億円を見込んでおります。

連結貸借対照表 (要旨):

Consolidated balance sheets (Summary) (百万円/¥ millions)

科目	期別	前連結 会計年度 (2013.3.31)	当連結 会計年度 (2014.3.31)
(資産の部)	(Assets)		
流動資産	Current assets	61,497	68,426
固定資産	Fixed assets	5,082	4,999
有形固定資産	Tangible fixed assets	2,970	2,962
無形固定資産	Intangible fixed assets	295	228
投資その他の資産	Investments and other assets	1,816	1,808
資産合計	Total assets	66,579	73,425
(負債の部)	(Liabilities)		
流動負債	Current liabilities	33,716	36,374
固定負債	Fixed liabilities	179	107
負債合計	Total liabilities	33,895	36,481
(純資産の部)	(Net assets)		
株主資本	Shareholders' equity	32,964	35,681
その他の包括利益累計額	Accumulated Other Comprehensive Income	△ 467	1,017
少数株主持分	Minority interests	186	245
純資産合計	Total net assets	32,683	36,943
負債純資産合計	Total liabilities and net assets	66,579	73,425

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。 Note: Amounts of less than one million yen have been rounded down.

Point

売上高・営業利益・経営利益及び当期純利益が過去最高を更新しました。

連結損益計算書 (要旨):

Consolidated statements of incomes (Summary) (百万円/¥ millions)

		会計年度 (2012.4.1~2013.3.31)	会計年度 (2013.4.1~2014.3.31)
70	et sales	129,405	143,442
	ost of sales	116,596	128,532
売上総利益 Gr	ross profit	12,808	14,909
販売費及び一般管理費 Sell	ling, general and administrative expenses	8,661	9,662
営業利益 Op	perating income	4,147	5,246
営業外収益 No	on operating income	680	458
受取利息 Int	terest income	19	24
受取配当金 Div	vidend income	12	5
その他 Otl	ther non operating income	649	428
営業外費用 No	on operating expenses	101	60
支払利息 Int	terest expense	2	6
その他 Otl	ther non operating expenses	99	53
経常利益 Or	rdinary profit	4,727	5,644
特別利益 Ex	ctraordinary gains	63	5
特別損失 Ex	ctraordinary losses	298	21
税金等調整前当期純利益 Ne	et income before taxes	4,492	5,628
法人税、住民税及び事業税 Corp	porate, inhabitant and enterprise taxes-current	1,720	1,812
法人税等調整額 De	eferred taxes	△ 201	△ 58
少数株主損益調整前当期純利益 Inc	come before minority interests	2,973	3,874
少数株主利益(△損失) Min	nority interests in net income (△loss)	△ 24	10
当期純利益 Ne	et income	2,997	3,863

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。 Note: Amounts of less than one million yen have been rounded down.

連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨):

Consolidated statements of cash flow (Summary) (百万円/¥ millions)

科目	期別	前連結 会計年度 (2012.4.1~2013.3.31)	当連結 会計年度 (2013.4.1~2014.3.31)
営業活動による キャッシュ・フロー	Cash flows from operating activities	152	2,132
投資活動による キャッシュ・フロー	Cash flows from investing activities	277	21
財務活動による キャッシュ・フロー	Cash flows from financing activities	△ 982	△ 1,145
現金及び現金同等物に 係る換算差額	Effect of exchange rate changes on cash and cash equivalents	609	1,007
現金及び現金同等物の 増減額	Net change in cash and cash equivalents	57	2,016
現金及び現金同等物の 期首残高	Cash and cash equivalents at beginning of the term	12,735	12,793
現金及び現金同等物の 期末残高	Cash and cash equivalents at end of the term	12,793	14,809

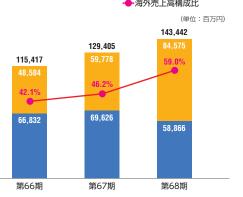
(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。
Note: Amounts of less than one million yen have been rounded dow

サービスネットワーク

つながりを広げ、可能性を広げる、エレマテックのネットワーク。















6 成都

☞ 香港

加工サービス拠点 1 大連

● マニラ

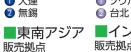
③ セブ

チェンマイ

8 シラチャー

1 ジャカルタ

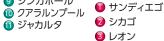
⑤ シンガポール



■インド 販売拠点 ⋒ バンガロール ② デリー



■北中米 販売拠点



■東アジア





■日本







加工サービス拠点

(2014年6月1日現在)

😉 広島支店

株式の状況 (2014年3月31日現在)

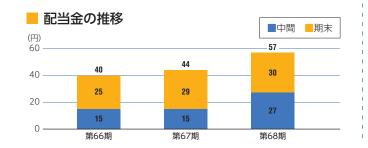
■ 発行可能株式総数	84,000,000株
■ 発行済株式の総数	21,152,473株
■株主総数	3,589名
■議決権総数	204 659個

■大株主

7 1111-11		
株主名	持株数	出資比率
豊田通商株式会社	^(株) 10,441,500	49.36 (%)
ビービーエイチ フオー フイデリテイ ロー プライスド ストツク フアンド (プリンシパル オール セクター サブポートフオリオ)	1,170,100	5.53
株式会社エスプランニング	960,492	4.54
エレマテック株式会社	679,198	_
櫻井 恵	600,908	2.84
エレマテック社員持株会	432,592	2.04
ビービーエイチ フイデリテイ ピユーリタン フイデリテイ シリーズ イントリンシック オポチユニテイズ フアンド	400,000	1.89
大西 俊一	343,180	1.62
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	316,400	1.50
大阪中小企業投資育成株式会社	291,900	1.37

■ 所有者別分布状況





会社の概要 (2014年3月31日現在)

号 エレマテック株式会社 **Elematec Corporation**

立 1947年 (昭和22年) 4月

社 東京都港区三田三丁目5番27号 住友不動産三田ツインビル西館25階

資 本 金 2,142,369,800円

社 員 数 357名 (男220名、女137名)

役員 (2014年6月26日現在)

代表取締役会長 櫻井 代表取締役社長 加 取締役副社長執行役員 代機

株価チャート(週足)

